

# 家畜衛生だより

## ランピースキン病が続発しています！ 福岡県ではワクチン接種を開始！

12月18日現在、**福岡県(19件)**と**熊本県(2件)**で計**21件の発生**が確認されています。**福岡県**はこの発生状況を踏まえ、「本病の発生農場から半径20km以内の福岡県内で飼養されている牛」を対象とし、11月21日から**ワクチン接種を開始**しました。

※ **ワクチン接種が実施された都道府県**(以下、「**ワクチン接種県**」)に由来する牛は**米国への輸出ができません**。以下の点をご確認ください。

- ✓ ワクチン接種県由来の牛は、米国向け輸出牛肉取扱施設(以下、「**米国認定施設**」)へ搬入できません。個体識別サービスを用いて、出荷牛がワクチン接種県由来でないことを確認してください。
- ✓ 米国認定施設へ出荷する際には、車両を洗浄・消毒し、ワクチン接種牛と非接種牛を同乗させないでください。

## 本病の伝播経路と感染拡大防止対策

### ○ 吸血昆虫による伝播

- ・窓や出入口に**防虫ネット**を設置、**殺虫剤**のローテーション散布 ⇒ 成虫対策
- ・雑草でサシバエは休息するため、**農場周辺の草刈り**を実施 ⇒ 成虫対策
- ・牛が踏みつけない場所、除糞しにくい場所などに**IGR 剤**を散布 ⇒ 幼虫対策

農場では、サシバエ対策が重要です。  
福岡県の発生状況を見ると、サシバエの少ない  
農場内では感染が拡大していません！



## ○ 車両や人による伝播

- ・農場に出入りする**全ての車両は洗浄・消毒、殺虫を徹底**
- ・**車体へ付着、車内へ侵入したサシバエ等も確実に殺虫**
- ・**注射針、人工授精器具等は1頭ごとに消毒・交換**
- ・**衛生管理区域専用の衣服および靴の着用**

資材(牧草や敷料など)にも  
サシバエが付着している可能性があります。  
搬入時に確認しましょう！



車体に集まったハエ

出展：農林水産省ウェブサイト (<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>)

## ○ 感染牛の移動による伝播

- ・**導入牛は、当面の間(感染実験では潜伏期間は4~14日間)、隔離して飼育**
- ・日頃から飼養牛全体の**臨床症状をよく確認し、発症牛の早期発見**
- ・**異常が確認された牛の移動を自粛**



出展：WOAH ウェブサイト (<https://www.woah.org/en/disease/lumpy-skin-disease/>)

FAO ウェブサイト ([http://www.fao.org/fileadmin/user\\_upload/eufmd/LSD/LSD-002\\_text\\_NO\\_logos\\_2\\_.pdf](http://www.fao.org/fileadmin/user_upload/eufmd/LSD/LSD-002_text_NO_logos_2_.pdf))

牛に症状がみられたら、すぐに当所へ御連絡ください！

埼玉県中央家畜保健衛生所 (さいたま市北区别所町 107-1)

TEL:048-663-3071

(24 時間、土日祝日も受付)